

ちよこつと寄り道



院長の山本です

夕刻のドライブでふと立ち寄ったビーチからの神秘的な夕暮れ サトウキビ畑からみた不思議な光
今回は遠い南の島からの旅便りです。



南の島の熱い日差しが少し弱まった頃、ガイドブックを見るとカリブ海をイメージしたお店が載っています。ここで夜ご飯を食べようと思いい立ち、車を飛ばします。お店に着いたのはまだ夜7時ごろでしたが既にオーダーストップ。やむなく帰ることにしました。少し暗い気分、数分の車を走らせていたら、オレンジ色に染まったビーチが見えてきました。その色に誘われるようにビーチに向かいました。数人が夜間シュノーケリングをしている他誰もいません。本当に静かです。辺りが少しずつ暗くなっていきます。その日の空色は何層にもわかれていました。上の真っ青な空から下の真っ赤な空まで少しずつ色をかえ空全体がまるで虹のようでした。あたりの静けさと 澄んだ空気が時間を止めたようです。

ちよこつと寄り道

VOL. 8 2008.3.1

発行元 長津田矯正歯科クリニック

刻々と色が変わる神秘的な空を、ただただ見ていました。お目当てのお店には入れなかったですが、ガイドブックには載っていない旅の醍醐味を感じビーチをあとにしました。



幸せな気分になりながら、ホテルへと車を走らせます。その頃、夜もふけ8時を過ぎていました。高さ3メートルはあるかと思われるサトウキビ畑のなかを疾走します。すると！ 突然後ろからまぶしい光が！ 謎の物体かUFOかと思いいあわてて車を停め、何の光かと探し始めました。近くでコンサートもしているのかと思うほどの明るさでしたが、ここは石垣島。周りはサトウキビ畑。?? しばらく歩くと謎はとけました。サトウキビ畑の向こうから見えるまぶしい明かり、それは月でした。こちらで見える月の10倍はあるでしょうか 太陽のように眩しい月明かりでした。

皆様は旅行に行ったとき何に感動しますか？
なぜ旅に行きたいと思えますか？

美味しいものが食べたい 観光が好き ショッピング
リラックス 景色 色々な目的がありますよね。
私は日常とは違う空気 景色 人と接しリフレッシュできるから旅が好きです。

「ちよこつと寄り道」次回の夏号で創刊2周年です。

むし歯予防

- ・ 一日の飲食頻度、砂糖の摂取頻度と量
- ・ フッ素の使用状況
- ・ プラークの量
- ・ むし歯の過去の経験
- ・ つばの量
- ・ つばの緩衝能 (プラークPHを酸性から中性にする働き)
- ・ むし歯菌の量
- ・ 歯の硬さや溝の形

今まで7回にわたり、『どうしてむし歯になるのか』をお話しました。今回は、当クリニックで行なっているむし歯のなりやすさテスト(カリエスリスクテスト)をご紹介します。このテストにより、どのくらいむし歯になりやすいのかを『高、中、低』で判定します。また、次に挙げる項目を調べ、何が原因でむし歯になりやすいのかを把握します。



こんにちは丸山です



スタッフ コラム

前回からだいぶ月日がたってしまいました(笑)名古屋には愛地球博の跡地にある『となりのトトロ』の『サツキとメイの家』を見学したく行きました。が、予約制先着50名の中に入れず遠くから眺める事しか出来ませんでした(泣)細かな部分までは見られませんでした(泣)テレビで見た家がそのままあって感動♪その後、以前から気になっていたひつまぶしで有名な蓬萊軒に行ってきました。評判通り美味しく、私はお茶漬け風にして食べる時のダシが好きでお替りしました(笑)大阪のあはやと言ったこ焼き屋さんで面白い食べ物に出会いました! その名も「べちゃ焼き」たこ焼きとチーズをべちゃんにして焼き、卵で包んだ物でテレビでも紹介されたそうです。他にも赤鬼のたこ焼きやお好み焼きなど美味しい物を沢山食べ強行日程でしたが充実した休みを過ごせました♪



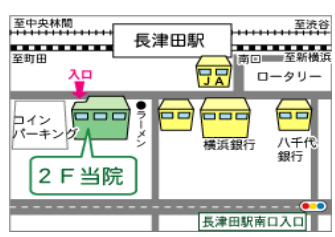
歯科医師の山本晶子です

みなさま、こんにちは! 今回は、馬のお話です。私は、子どもの頃から馬が大好きです。クリニックにもいくつか、馬のものを飾っています。ちなみに、待合室の絵は英会話の先生が母国に帰る際に描いてくださったもので大切な宝物です。馬との出会いは、私が3歳の時です。4つ上の姉が、乗馬を習っていて、レッスンに私もいつもくっついていました。その当時馬の一番好きな所は、馬のにおいでした。いつも私は馬にべたべたと触りまくり、手は洗わずに馬のにおいを楽しみながら(?)家に帰るのがお気に入りでした。そんな私を家族はとても不思議がっていました。ただ、後々分かったのですがその馬たちはあまりシャンプーしていなかったらしくにおいはかなり、強烈でした。(++)
その乗馬クラブは、5歳から馬に乗れるため、5歳が待ちどろしかつたのを今でも覚えています。そして5歳になったら、すぐに乗馬をスタートしました!いきなり一人で馬に乗り、走ったことが懐かしく思い出されます。体重も軽く、技もないため、私はいつもカーブで遠心力に負け、落馬していました。その当時、不思議と恐怖心はなかったです。しばらくして、引越のため乗馬が出来なくなりました。高校校生で再開したのですが、初めは一人で乗れず、ま

長津田矯正歯科クリニック

www.nagatsutakouseishika.com

☎045
(986) 0363



診療日	
月 (月2回)	14:00~19:00
火・水・金	11:00~19:00
土・第3日曜日	10:00~18:00
休診日	
木・日 (第3日以外)・祝祭日	
〒226-0027 横浜市緑区長津田5-2-67-2F	

しては駆け足で馬を走らせることもできませんでした。大学生になり、本格的に乗馬を習いました。個性派ぞろいの馬たちに、競馬の騎手出身の体育会系の先生でした。その先生いわく馬は、人が乗ってから数秒でその人の力量を把握するそうです。ちよっぴり非日常が味わえる乗馬、お勧めです。ちなみに今、馬の一番好きな所は、ベルベットのような毛つやと美しい曲線です。(笑)